

Top Message トップメッセージ

竹田印刷グループは、 その永続的発展のため 大胆かつ繊細に変化していきます

代表取締役社長 **山本 真一**



竹田印刷は、平成36年(2024年)3月期に創業100周年を迎えます。このたび当社におきましては、100周年およびさらにその先を見据えたグループ長期ビジョンとして、「お客様の圧倒的支持を得るワンストップソリューションを提供し、ロイヤルカスタマー比率を高め続ける」を制定いたしました。印刷物(紙媒体)が縮小を続け、価格も低位で推移する厳しい状況の中、電子媒体での対応能力のアップを含め、お客様のニーズに合った、そしてお客様の複数の課題を解決する、非常に価値が高いと感じていただけのソリューションをご提供し、お客様から一番に指名していただけるような会社になることを目指してまいります。

最近の、日本を含む世界の動きは、非常に激しく速くなっており、その中で竹田印刷グループが厳し

い競争を勝ち抜いて行くためには、世の中の動きに応じて変化し続けるお客様のニーズを、いち早くかつ確に把握して、必要なアクションをタイムリーに取らなければなりません。そのためには、発想や仕事のやり方を柔軟に変え、環境に適応していくことが求められます。竹田印刷グループは、それを実現し永続的に発展し続けるため、「大胆かつ繊細に」変化していきます。

お客様にご提供するソリューションの例として、印刷事業においては、印刷物を始めとする販促物の物流を基点として、お客様企業の販売促進活動を支援させていただく事業や、お客様が開催される販売促進イベントについて、企画・運営を含め一括で請負させていただく事業、などに取り組んでおります。物販事業についても、グループ会社の(株)光文堂

において、全国のお客様1社1社に対して、「お客様にとっての価値を創造する、向上させる」ための各種活動を行っております。

半導体関連マスク事業については、昨年11月にグループ会社に迎えた東京プロセスサービス(株)と、(株)プロセス・ラボ・ミクロン、竹田印刷(株)の3社によるシナジーの創出が課題です。具体的には、総合マスクメーカーとして、各社が持つ販売網を相互活用して販路拡大を行うこと、グループ全体最適の観点からの生産体制の見直しや、調達におけるスケールメリットの追求、経験・ノウハウ量、アイデア・発想量の増加による技術開発能力の向上、などに取り組んでまいります。

上記のすべての活動のベースとなるのは、「人」であります。社員が健康で高いモチベーションを持っ

て、困難な課題にも取り組む状況を作り出すために、昨年度に開始した女性をはじめ全社員活躍のための諸活動の更なる推進はもちろんのこと、教育訓練制度の充実や人事制度の見直しを進め、全社員が生き生きと働ける環境づくりを進めます。

CSRレポート2017には、当社グループの事業活動、各種CSR活動および各ステークホルダーとの関わりについて、できるだけ具体的に分かりやすく記載させていただいたつもりです。アンケート用紙をご準備いただきましたので、お気づきの点がございましたら、何なりとご指摘いただければ幸いです。

今後とも竹田印刷グループに対し、ご指導ご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。